

# 新規学卒者の採用と初任給調査結果概要について

(東大阪商工会議所)

【期 間】 2019年11月5日～12月7日

【対 象】 1,092社 (本所会員で従業員20名以上の事業所)

【回 収】 224社 (回収率 20.5%)

※構成比、前年比などの数字は、小数点第2位で四捨五入しており、合算は100%にならない。

## 1. 新規学卒者の採用

### (1) 新規学卒者の採用状況

2019年3月卒者の「採用実績がある」と回答した事業所は全業種で53.6%と、前年(51.6%)を2.0ポイント上回った。また、2020年3月卒者の「採用計画がある」と回答した事業所は全業種で53.1%であった(表1)。

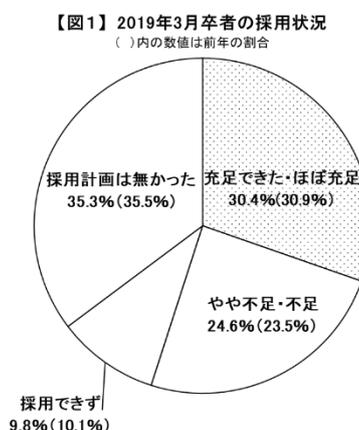
表1 回答事業所の採用状況(「実績がある」「計画がある」とする企業)

	全業種	製造業	非製造業	全業種	製造業	非製造業
2015年3月卒実績	204社	118社	86社	127社(62.3%)	64社(54.2%)	63社(73.3%)
2016年3月卒実績	204社	127社	77社	120社(58.8%)	71社(55.9%)	49社(63.6%)
2017年3月卒実績	210社	123社	87社	104社(49.5%)	57社(46.3%)	47社(54.0%)
2018年3月卒実績	217社	131社	86社	112社(51.6%)	65社(49.6%)	47社(54.6%)
2019年3月卒実績	224社	158社	66社	120社(53.6%)	83社(52.5%)	37社(56.1%)
2020年3月卒見込	224社	158社	66社	119社(53.1%)	86社(54.4%)	33社(50.0%)

### (2) 学卒別採用割合と充足状況

学卒別にみた2019年3月卒の採用結果は(複数回答)、大学卒が73.3%と学卒者別で最も多いが、前年(78.6%)を5.3ポイント下回った。次いで、高校卒が57.5%で、前年(55.4%)を2.1ポイント上回った。

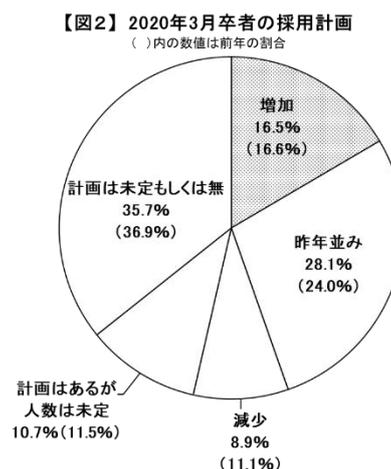
採用についての充足状況は(図1)、「充足できた」及び「ほぼ充足」と回答した事業所の割合は30.4%で前年(30.9%)を0.5ポイント下回っている。一方、「やや不足」「不足」「採用できず」と回答した事業所の割合は合わせて34.4%で、前年(33.6%)より0.8ポイント増加している。



### (3) 2020年3月卒者の採用計画

学卒別でみた2020年3月卒者の採用計画は(複数回答)、大学卒の採用計画がある割合は71.4%で最も多いが、前年(80.4%)を9.0ポイント下回っている。

採用計画人数の増減をみると(図2)、「増加」と回答した事業所は16.5%(前年16.6%)、「減少」と回答した事業所は8.9%(前年11.1%)といずれも前年を下回った。一方で、「昨年並み」と回答した事業所は28.1%と前年(24.0%)を4.1ポイント上回っている。



## 2. 新規学卒者の初任給

2019年3月卒者の学卒別・職種別初任給の推移をみると(表2)、大学卒の事務職、技術職、短大卒、高校卒の事務職、営業・販売職で前年を上回っている。増減については、対前年比で▲0.2%~2.2%、金額では▲431円~4,002円の幅がある。

2020年3月卒者の見込初任給を2019年実績と比較すると、大学卒の事務職を除く全ての項目で2019年実績を上回っている。増減については、対前年比で▲0.4%~1.2%、金額では▲844円~2,107円の幅がある。

また、2019年3月卒者の学卒別初任給額をみると、大学卒では20万円台、短大卒と専門学校・高専卒は共に19万円弱、高校卒は17万円台となっている。

表2 学卒別・職種別初任給の推移(全業種)

(円、%)

年 学卒・職種別		2018年3月卒実績		2019年3月卒実績		2020年3月卒見込	
		金額	対前年比	金額	対前年比	金額	対前年実績比
大学卒	事務職	197,517	▲0.2	200,058	1.3	199,214	▲0.4
	営業・販売職	208,595	0.9	208,164	▲0.2	208,684	0.2
	技術職	202,794	▲0.2	204,844	1.0	205,904	0.5
短大卒		184,655	0.1	188,657	2.2	189,917	0.7
専門学校・高専卒		188,539	1.2	188,391	▲0.1	189,843	0.8
高校卒	事務職	170,349	▲0.9	173,444	1.8	174,998	0.9
	営業・販売職	175,655	0.2	178,144	1.4	179,792	0.9
	技術職	176,092	1.3	175,857	▲0.1	177,964	1.2

## 3. パートタイマーの時間給

2019年調査時点でのパートタイマーの時間給をみると(表3)、「初任給」は996円(対前年比3.0%、29円増)、「平均」が1,049円(同4.7%、47円増)と共に前年を上回っている。

また、業種別でみると、製造業は「初任給」992円(同2.1%、21円増)、「平均」1,051円(同4.6%、46円増)で、非製造業は「初任給」1,006円(同4.8%、46円増)、「平均」1,041円(同4.5%、45円増)といずれも前年を上回っている。

また、規模別でも、「初任給」と「平均」いずれも全ての規模層で前年を上回った。

表3 パートタイマーの時間給

(円、%)

業種・規模	初任給			平均		
	2018年	2019年	対前年比	2018年	2019年	対前年比
全業種	967	996	3.0	1,002	1,049	4.7
製造業	971	992	2.1	1,005	1,051	4.6
99人以下	965	990	2.6	995	1,056	6.1
100人以上	984	997	1.3	1,025	1,037	1.2
非製造業	960	1,006	4.8	996	1,041	4.5
99人以下	963	1,034	7.3	999	1,079	8.0
100人以上	957	985	2.9	992	1,011	1.9